

# 大津市中小企業・小規模企業 振興ビジョン中間見直しについて

産業観光部商工労働政策課



大津市中小企業・小規模企業振興ビジョン

令和4年4月

大津市



## 目的

- 中小企業・小規模企業に焦点
- より実効性の高い施策に

## 目指すべき姿

- 市民の暮らしを彩る  
多様な中小企業・小規模企業が  
活躍するまち大津

## 計画期間

- 令和4年度から10年間

- 本ビジョンは、「大津市地域産業振興条例」の中で重要としている事業者の事業活動の活性化について、中小企業・小規模企業を振興するために策定。
- ビジョンの計画期間は令和4年度から令和13年度までの10年間であるが、社会経済情勢の変化を勘案し、必要に応じて見直し。
- 令和8年度において、計画期間の前半が終了することから、中間見直しを実施する。

# 大津市中小企業・小規模企業振興ビジョン 中間見直しについて

## 現行ビジョンにおける課題

### 課題① 経営改善、経営基盤の強化

市内中小企業・小規模企業が社会経済環境の変化に対応し、経営の安定化を図るための、経営改善、経営基盤の強化に資する支援を充実させ、地域経済の回復に取り組むことが必要です。

### 課題② 起業・創業の促進

創業希望者等への支援の充実と併せて、地域の活性化や社会問題の解決に向けた起業等に、若者、高齢者、女性等誰もが挑戦しやすい環境づくりが求められます。

### 課題③ 地域内消費の促進

消費の一部が他地域に流出しており、市内での消費を促しまちの賑わいを取り戻すことや、市内企業間の連携性を高めること等により、可能な限り市内調達を促進することが求められます。

### 課題④ 人材の確保・育成

市内事業者アンケート結果からも「人材の確保・育成」は重要な課題となっており、本市中小企業・小規模企業の魅力を伝えつつ、新規学卒者や UII ターンを希望する学生・若者等へのアプローチやマッチングを支援していくことが求められています。

### 課題⑤ 誰もが働きやすい環境と多様な働き方の実現

長時間労働の是正や多様な働き方の実現等に向けた「働き方改革」が推進される中で、自由度の高い働き方、ワーク・ライフ・バランスを意識した働き方等多様な働き方の実現に向けた環境整備が求められています。

# 大津市中小企業・小規模企業振興ビジョン 中間見直しについて

## 現行ビジョンにおける基本方針

### 基本方針1 持続的発展のための経営基盤強化

- ・生産性向上、新分野進出等の事業再構築、人材確保、資金調達、経営改善、事業承継など、事業の発展段階に応じた多様な支援により、中小企業・小規模企業の経営改善、経営基盤の強化を図っていきます。

### 基本方針2 地域に新たな活力をもたらす起業・創業の促進と新産業創出

- ・関係機関が一体となった創業支援体制により、起業家の発掘から育成、地域への定着まで、創業者のニーズに応じた支援の取組を推進し、若者や女性、高齢者等も含めた誰もが創業しやすい環境づくりを行います。
- ・新分野への進出や付加価値の創出を促進するために、個々の事業者の創意工夫に加え産学官金連携のさらなる推進等により、革新的な発想を生み出し相乗効果を図ります。

### 基本方針3 地域内消費の促進と地域特性や資源を活かしたビジネスの育成

- ・本市の特性や地域資源と中小企業・小規模企業が蓄積する技術、経験、人材、ネットワークの活用等により、本市の特性や地域資源を活かした魅力あるビジネスの育成を促進します。
- ・市民に対しても、地産地消の推進や、市内で生産・加工された製品の情報発信等に取り組み地域内消費を促進します。

### 基本方針4 人材の確保・育成、多様な働き方の創出

- ・人材確保に加え、女性・高齢者等の多様な人材活用への支援、児童生徒への勤労観や職業観などの育成や創業意識の喚起等を行っていきます。
- ・学生や若者を中心に、さまざまな媒体、機会を通じて本市の中小企業・小規模企業の魅力を伝えるとともに、多様化する働き方やワーク・ライフ・バランスの重要性を啓発し、誰もが働きやすい環境づくりを支援します。

# 大津市中小企業・小規模企業振興ビジョン 中間見直しについて

## 【基本方針】

### 基本方針1 持続的発展のための経営基盤強化

<目標>  
売上増加事業者の割合を増加させます

### 基本方針2 地域に新たな活力をもたらす 起業・創業の促進と新産業創出

<目標>  
市内の開業率を伸ばします

### 基本方針3 地域内消費の促進と地域特性や 資源を活かしたビジネスの育成

<目標>  
小売吸引力指数を増加させます

### 基本方針4 人材の確保・育成、多様な働き方の 創出

<目標>  
人材確保の充実と柔軟な働き方の実現を  
目指します

## 【推進施策】

1-1 経営支援の充実・強化

1-2 デジタル化の支援

1-3 販路開拓の支援

1-4 事業承継の支援

1-5 事業継続力の強化

2-1 創業環境の整備

2-2 新たな事業創出の促進

3-1 地産地消の促進

3-2 観光・MICEの振興

3-3 商店街の活性化

4-1 人材確保の支援

4-2 キャリア教育の推進

4-3 働き方改革の推進

## 【重要業績評価指標(KPI)】

- ・事業者支援件数
- ・事業計画策定件数
- ・営業利益率1%以上増加事業者数
- ・事業承継件数
- ・BCP等策定件数

- ・創業支援に係る事業者支援件数
- ・新設事業所数

- ・JA直売所及び卸売市場への大津市産青果物の出荷額
- ・観光消費額

- ・就職面接会参加事業者数
- ・ワーク・ライフ・バランスセミナー受講者数

現ビジョンにおける基本方針に対する意見(令和7年度推進会議等より)

## ■ 産学官金連携

- 産学官金連携や支援体制強化の追加検討余地あり
- 金融機関との連携協定を活かした産学官金連携の促進
- 市による産学官金連携事例の積極的発信

## ■ 生産性向上

- 人口減少社会や大企業への人材流出を踏まえたDX化推進等による生産性向上の必要性
- 生成AIの活用
- 飲食業等を含め、全産業でAIを使いこなすまち
- 他市町が実施していないリテラシー向上やAI活用推進
- 社会経済情勢に対するディフェンシブなビジョンではなく、AI促進等の未来志向のビジョン

## ■ 人材確保・育成

- どういった人材を育成する必要があるかの深堀
- 経営者能力の向上
- 副業推進やAI活用コンテスト等
- オープンカンパニーは効果希少

## 現ビジョンにおける基本方針に対する意見(令和7年度推進会議等より)

### ■ その他

- 本市の独自性の必要性
- プロスポーツチームと連携して地域PRする
- エッジを立てた基本方針の必要性
- 15者集中支援の「伴走支援大津モデル」の追加
- 大津は琵琶湖が強み。旧志賀町のエリアの都市計画の見直し
- 他の自治体にはない市独自の政策の必要性
- 事業承継支援の必要性
- Uターン人材の雇用を促進する補助金
- まちづくりを担える中規模企業の育成
- 創業支援の促進や事業継続支援の必要性
- 滋賀県未来投資補助金のような申請しやすい補助金の必要性
- 未来投資補助金の募集終了後の期間を補完する補助金の必要性
- AI活用等に振り切った独自性のある施策の必要性
- イノベーション・AI、新規事業・第2創業、市街化調整区域の規制緩和等の新しい切り口での課題解決
- 事業承継支援におけるスピード感のあるマッチング、不動産承継へのメリット付与等の必要性

# 大津市中小企業・小規模企業振興ビジョン 中間見直しについて

## 事業スケジュール

	R7.2	3	R8.4	5	6	7	8	9
見直し業務			<ul style="list-style-type: none"> <li>計画前期振り返り</li> <li>過年度事業者ヒア分析</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケート結果分析</li> <li>基本方針見直し案作成</li> <li>KPI見直し案作成</li> <li>本市他施策との整合性確認</li> <li>国県等施策との整合性確認</li> </ul>	
関係会議等	<ul style="list-style-type: none"> <li>推進会議</li> <li>見直し進め方・アンケート内容協議</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>推進会議進捗報告</li> <li>市議会進捗報告</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>市議会進捗報告</li> </ul>
アンケート	<ul style="list-style-type: none"> <li>委託業者選定のためのプロポーザル準備</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>プロポーザル公募</li> <li>業者確定</li> <li>契約締結</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>内容確定</li> <li>配布</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>回収</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>集計</li> </ul>	

# 大津市中小企業・小規模企業振興ビジョン 中間見直しについて

## 事業スケジュール

	10	11	12	1	2	3	R94
見直し業務	 ● 素案作成						 施行
関係会議等	● 推進会議 進捗報告		● 市議会 素案報告 パブコメ実施	 パブリック コメント	● 推進会議 最終版報告	● 市議会 最終版報告	
アンケート							

## アンケート調査

- 調査対象者

- 市内全事業者

※広報おおつにも掲載し、広く回答を募る。

- 調査方法

- 電子メール又はWEB

- 回答回収数

- 400者(想定)

## ビジョン見直しの方向性

- 中小・小規模企業をめぐる情勢変化を勘案する。  
→ 人手不足、物価高騰、DX化、賃上げ
- 国県の最新計画等を踏まえる。  
→ 小規模企業振興基本計画(第Ⅲ期)
- 一部で本市特性の内容を加える。  
→ 推進会議での「本市の独自性の必要性」を踏まえたもの。

現行をビジョンをベースにしつつ、  
上記を勘案して見直しを行う